

冬 初春

野鳥物語 カワセミを中心に 1月～3月

令和5年4月
宮地利彦



1月2月は寒空の中、カワセミの餌は、水の中。飛びこむしかない。見るからに冷たそう。



カワセミの飛行速度は、時速50km程度だという。高速で目の前を通り過ぎる。



カシラダカ



アオサギ



ダイサギ



もぐりの名人カワウ



カラスに追われるアオサギ



可愛いエナガ 鳥の世界は様々。

冬 初春

野鳥物語 カワセミを中心に 1月～3月

令和5年4月
宮地利彦



小型のキツツキ コゲラ



コゲラとエナガ



木に接吻するエナガ



カワセミが捕らえるザリガニが大きくなってきた。



トンビが大空に輪を描く



2月は梅が開花する季節。ウメにはメジロが似合う。称してウメジロ。



飛んでいる虫を捕まえたジョウビタキ。



土筆、カイドウト。ジョウビタキは冬鳥なんだけどね。



冬 初春

野鳥物語 カワセミを中心に 1月～3月

令和5年4月
宮地利彦



今年の桜の開花が早かった。サクラの花を見上げるカワセミ。 花びらが浮かぶ水に飛びこむカワセミ。



サクラと同時に。カワセミの恋の季節が到来。オスを待つメス。オスがメスに餌を運ぶ求愛給餌。そして、交尾。抱卵を始めて、40～50日で幼鳥が巣から出てきて、にぎやかになる。今年も、期待できる。
<https://youtu.be/bG7FMLWadu0> でカワセミの雌が雄を呼ぶ声を聴くことができます。

3月に台湾に行く機会があった。気候は東京の5月くらい。カワセミ（士林）メジロ、サギ、など、色々な野鳥を見ることができた。台湾でも、野鳥撮影は人気の趣味らしく、望遠レンズをつけたカメラで野鳥撮影を行っている人々が目についた。



台北植物園で見かけたメジロと緑色の五色鳥？。カワセミは日本のカワセミと変わらない。台北市ど真ん中の大安公園と郊外の士林公園のカワセミ。